



たまはらっこ



～ 明るく たくましく 誠実に ～ 令和7年9月17日発行

ステップアップの2学期に！ スローガンのもと、安全・安心で楽しい学校をめざす！

たくさんチャレンジして、
「2匹のかえる」と仲良くなろう！
2学期の始業式では、
校長からこんな話をしました。

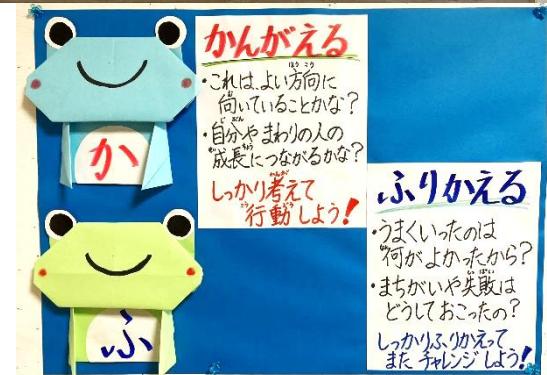
2学期は、一人一人がじっくりと
何かに取り組むことで、ぐんと力を
伸ばすことができる。そして、それ
がクラスや学校の力になり、自分たちで学校をとっても
ステキな場所にできるとても大切な学期です。

そこで、みんなにがんばってほしいことは、2匹
のかえると仲良くなることです。そのかえるの名前
は、「かんがえる」と「ふりかえる」です。

何かをしたり言ったりする前には、「これは自分や
周りの人の成長につながることかな？ より良くなる
ことかな？」と、しっかり考えましょう。そして、
「うまくいった時は、何がよかったのかな？ 間違いや失敗は、どうするとよかつたのかな？」
と、しっかり振り返りましょう。そうすれば、みんなは、もっと大きく成長できます。

さあ2学期は、考え、思いっきりチャレンジし、振り返りながら、自分も周りの人も安全に
安心して過ごし、みんなが笑顔になる楽しい学校を自分たちで作っていきましょう。

先生たちは、みんなのチャレンジを、心を込めて、精一杯、応援します！



★ 「安全・安心で楽しい学校に向けて・・・」

安全・安心な状態とは…「子どもたちも先生たちも、だれも、体を傷つけられない。だれも、心を傷つけられない状態」のことです。この状態をめざすには、先生も子どもたちも全員で意識を高くもって行動していくことが大切です。そうあってこそ、一人一人がおもいっきりチャレンジし、成長することができるのです。

しかし、残念ながら、人を傷つけるために使う言葉が少なからず飛び交っています。それは誹謗中傷といって、言葉による暴力。そんな、人を傷つける言葉を学校からなくそうと日々の教育活動を行っているところです。

また、本来子どもたちが考えを語り合い、自分の成長や夢の実現に向けて励むべき授業についても、集中できにくい状態が見られることもあります。学校生活や学習用端末などの様々なルールがなぜあるのか・・・といったところから丁寧に子どもたちと話し、よりよい学校生活の創造、学習内容の習得、夢や目標の達成に向けて、子どもたちとともに歩んでいきます。

夏の楽しい経験を胸に、2学期のよいスタートを切ろう！

玉原サマーチャレンジデー

夏休み終わりの重くなりがちな気分を吹き飛ばし、子どもも教職員もワクワクして、学校に来るのが楽しみになるような登校日にしよう！と一昨年から始めたサマーチャレンジデー。

今年は、玉原小の教職員だけではなく、玉野商工高校機械科の先生や生徒さん方とも連携して、楽しい企画を実施しました。

子どもたちは縦割り班で行動し、それぞれのコーナーでは上学年が下学年に優しく声をかけ、譲り合ったり、助け合ったりする姿がたくさん見られました。また、落ち着いて行動しつつも、のびのびとした表情で、自分から積極的に楽しもうとする子どもたちの笑顔がステキでした。

ワークショップを開いた側も元気をもらった取り組みになりました。



夏休み～2学期開始…地域・保護者の皆様に支えられて…

本校は、夏休み多くの地域の方々や保護者の皆様に支えていただきました。

暑い中の東斜面の植え込みの剪定や片付け、運動場や中庭の草刈り、閉庁中の植物の水やり、昼夜の校舎や地域の見守り、地域の祭りやお店での補導活動等・・・

また、2学期が始まってからは、日々の登下校の見守りやあいさつ運動・・・

さらに、9月に入って毎日のように、保護者の方や祖父母の皆様、地域ボランティアの方々や警察・市役所など関係機関の方々が、いくつもの学年の授業の参観に、休み時間や給食時間・そうじ時間の見守り、施設の管理等で学校にお越しくださっています。皆様のその温かい視線や声掛け、そしてその思いが、子どもや教職員のがんばる力になっています。本当にありがとうございます。

引き続き、学校の様子を見に、どんどん足を運んでくださるとありがたいです。

お越しの際は、職員室に一声「学校の様子を見にきました。名前は〇〇です。」とお伝えください。また、安全対策のため、保護者の皆様は来校用の名札をおかけください。名札をお持ちでない方は、外来者用の名札をお貸しいたします。



2学期も、玉原小学校は元気に進んでいきます。よろしくお願いいいたします。

